

岩手県印刷工業組合

岩手の印刷

第78号／平成28年3月31日
発行所／岩手県印刷工業組合
〒020-0122
岩手県盛岡市みたけ5丁目17-10
TEL.019-641-4483
FAX.019-641-6103
E-mail kumiai@iwate-print.net
URL <http://www.iwate-print.net/>
発行人／齋藤 誠

vol. **78**
2016.3

(先号より、ホームページ上でも閲覧できます)

CONTENTS

新年交賀会	2
平成27年度	
下期東北地区印刷協議会報告	3
藤井治夫会長挨拶	3
島村博之全印工連会長挨拶	3
分科会報告・協議事項	4
トピックス	9
平成27年度庶務事項	12



展勝地桜（北上市）

平成28年 岩手県印刷工業組合新年交賀会

1月15日(金)、花巻温泉「ホテル花巻」において岩手県印刷工業組合の新年交賀会が開催されました。交賀会に先立ち行われた全員協議会では、年度初めからの事業についての報告に続いて、新規組合員の紹介や今年迎える組合の60周年記念事業についても説明がなされました。組合員が一堂に会する機会が少ないこの会を利用したセミナーも39名の方が熱心に聞いていました。セミナー終了後に開宴した新年交賀会は東洋インキ東北(株)の社長・井口尉氏の乾杯で始まりました。岩手県中小企業団体中央会、日本グラフィックサービス工業会岩手県支部、岩手県印刷営業士会、岩手青年印刷人協議会をはじめ関連業者31名も参加し、組合員22名と共に新年を祝い、近況など語り合いながら親睦を深めました。

❖日 時／平成28年1月15日(金) 12:00～ ❖場 所／花巻市花巻温泉 「ホテル花巻」

- ❖日 程／
- *常任理事会 11:30～12:00 <<1F 前室>>
 - *昼 食 12:00～13:00 <<2F 松の間>>
 - *全員協議会 13:10～14:30 <<2F すずかけの間>>
- 議 題
1. 新規組合員加入促進について
 - 永代印刷(株)の加入紹介
 2. 岩手県印刷工業組合創立60周年記念式典準備委員会の発足について
 - 準備委員
 - 実行委員の選定
 3. その他
 - 『ワン侍プロジェクト』インバウンドによる地域活性化を目的としたオールジャパン体制のプラットホームづくり
- 報告事項
- ①組合アンケート調査からの工場見学について
 - ②今までの復興事業(グループ申請)の経過報告
 - ③組合の共同受注事業
 - 「盛岡市立病院地域医療連携だより」の印刷についての報告
 - ILC年賀ハガキについての報告
 - ④MUD委員会並びに青印協について
 - 国体関連の受注について
 - 活動報告
 - ⑤各支部報告について
 - ⑥庶務事項について
- *セミナー 14:40～16:40 <<1F 胡四王の間>>
- セミナー名 「ソリューションプロバイダーへのステップアップガイド」
- 講 師 相馬 謙一氏 ディー・ケー・エス 代表
- 全印工連経営革新・マーケティング委員会特別委員
- *新年交賀会 18:00～20:00 <<B1 蓬莱の間>>



平成 27 年度 下期東北地区印刷協議会

- ◆開催日時
平成 28 年 2 月 17 日 (木) 13:30 ~
- ◆開催場所
仙台市青葉区本町「パレスへいあん」
- ◆参加者
東北六県役員・来賓・その他 73 名



1. 全体会議

藤井治夫 東北地区協会長挨拶

東北各地からご参集いただき有難うございます。全印工連からは島村会長、臼田副会長、生井専務のご臨席をいただいております。

さて、あの東日本大震災から丸 5 年になろうとしています。仙台の街を見る限り、その影響は感じられません。しかし沿岸地域では、まだまだご苦労されている方が多くおられます。一日も早い復興を願ってやみません。

アベノミクスは、最近の日銀マイナス金利導入等に見られるよう、その効果は揺らいでおります。様々な要因により、円高・株安の状況を招いています。単に机上の計算ではなく、マーケットなどの実態を把握して行動することは、私たちの経営にも言えることだと思います。

全日本印刷文化典ふくしま大会が本年 10 月に迫って参りました。全国から多くの仲間が集まっていただくよう、東北 6 県が一丸となって協力体制を築いていきたいと思っておりますので、皆様のご支援をお願い致します。

SOPTEC とうほく 2016 は本年 7 月 1 日(金)・2 日(土)に開催されます。昨年は出展会社数、来場者数とも過去最大となりました。本年も引き続き、関係するメーカー・ディーラー様に出席のお声掛けを是非お願い致します。

さて、平成 27 年度印刷業経営動向実態調査を行っておりますが、その回収率が非常に低調です。全印工連から再メールをし、期間調査を 1 カ月延長 (2 月 29 日期限) していますので、是非ご回答いただきますようお願い致します。

島村博之 全印工連会長挨拶

私が東北地区印刷協議会に参加するのは、これで最後となります。4 年間、有難うございました。

男の人生の生甲斐、それは自らを守り、その範囲を広げていくことであります。家族・会社・取引先・関係業界・地域等に広がっていけば、人生は充実して行きます。私は地元の印刷青年部に入り、33 年間活動してきました。組合の役職を果たして来た。その都度、もうやめたいと思っていた私が、ここまで職務を果たして来られたことが不思議です。必要とされる場所を与えられ、お役立ちできましたことは大変有り難いことであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

4 年前に会長候補者として指名された時、本当に会長は務まるのか、自分の会社は大丈夫か等々、不安が募りました。実はその 3 年前から、今からですと 7 年前になりますが、水上会長から「次の会長はお前だぞ」と言われ

身近な朝の情報
折込広告

ちょっとしたでも
お得な情報を見つけ、
賢くお買い物計画。



お得な
情報満載!



岩手日報折込センター
岩手日報アド・ブランチ株式会社
■本社 / 〒020-0122 盛岡市みたけ 1-6-40 TEL019-641-6711 FAX019-641-6154

■県南センター / 〒025-0002 花巻市西宮野目 12 地割 62-9
TEL0198-30-1919 FAX0198-26-3685
■県北営業所 / 〒028-6101 二戸市福岡字中町 17
岩手日報へのセンター内 TEL0195-22-1122

た時はお断りしました。当時の私は常務理事であり、経験を積んでいるわけでもありませんでしたし、何より、言いたいことをずけずけ言う、言い出したら絶対引かないという性格的な問題もありました。しかし、水上会長は事あるごとに「後継は島村だ」と言い続けてこられました。そして6年前、副会長に就任してからは、私は覚悟を決めました。無名、経験浅い私がその後会長になり、ここ4年間務め上げることができましたことは、皆様のご協力があったこと、この一言に尽きることであり、感謝申し上げる次第です。

会長の就任にあたり掲げたテーマは「やる気のある会社に役立つ組合を目指す」ということでした。これが、大きな誤解を生んだのです。組合に残っている組合員は全員やる気があるとの前提で話したのですが、誤解への対応に相当のエネルギーを使いました。就任1年間は大変悩ましい時期でありました。この誤解を少しずつ解いてくれたのは、実は私の言葉ではなく、各々の委員会活動による成果そのものでした。産業戦略デザイン室では『印刷道』を発行、事業連携推進室では60周年記念事業において多くの協賛をいただいた成果を導いてくれました。経営革新・マーケティング委員会では印刷業経営動向実態調査の刷新を図りました。調査の費用を削減し、小規模零細企業からも回答をいただくようになり、回答企業の平均社数も大幅に下がり、実態を反映するようになりました。環境・労務委員会では胆管癌問題以降、オフセット印刷工程に起因するのではないかという疑念（誤解）を打ち払うことができました。また、GP認定の簡易版として、環境推進工場認定制度を発足させました。組織・共済委員会では全国各地での共済制度説明会を実施する等、その普及推進に努めて参りました。教育・研修委員会では担当委員長が途中で辞任するというハプニングがありましたが、ほぼ計画通りに活動を行うことができました。二期目に入ってから女性活躍推進室を設置し、ダイバーシティの流れに対応する活動を行うことができました。CSR認定制度についてはまさに産みの苦しみで、なかなか賛同してもらえず苦労しました。が、CSRについての理解を深めていただくよう努力をし、現在2スター14社、1スター79社の計93社が認定を受けています。申請中のものを含めれば、近々100社には達すると思います。就任4年間の中では、このことが何よりも嬉しい成果であります。

逆風も吹き、突っ走って来た4年間ではありましたが、皆様のご支援のお陰で実力以上の成果が出せたと感謝申し上げます。私の人生で、このような素晴らしいことをいただいたこと、本当に有り難いと思っています。

私の後継者として昨年12月10日、28・29年度会長候補者選考委員会が開催され、白田真人副会長が指名されました。正式には5月24日総会において決定される予定です。

全印工連の組合員数は減少基調にあります。各県工組の財務状態は縮小にあると聞いております。全国組合員の平均就業者数は20.9人、10人以下は全体の63%、20人以下は80%にもなります。賦課金に依存せず、収益

事業を拓げて行くことしか道はありません。

全印工連のミッションは、業界を客観視し、今後の方向を見定め、新しい産業構造への道筋を考えることでもあります。今、組合に残っているヤル気ある組合員の皆様に、経営に役立つ情報を発信する等、組合事業を推進して行くことが極めて重要であります。これから決して楽な道のりではありませんが、業界リーダーとして託すことができるのは、白田真人氏しかおりません。白田氏はソリューション・プロバイダーへの進化・深化に関わり、産業成長戦略提言を行ってきました。また、経営羅針盤の作成にも尽力されました。加えてアドビシステムの導入、CSR認定制度にも注力、そして全印工連60周年記念事業実行委員長として手腕を発揮されました。経営勝ち残りゼミ企画推進、中小印刷産業振興議員連盟設立にもバックアップされるなど、その功績は枚挙にいとまがありません。白田氏の青年部時代から築き上げてきた全国に亘る人脈は広く、豊かであります。次期会長として、まさに相応しい人であります。

この4年間、ご支援いただき、有難うございました。

II. 分科会

理事長会

1. 平成28・29年度 東北地区印刷協議会会長選任について諮ったところ、引き続き藤井治夫会長（宮城県印刷工業組合理事長）留任で承認された。
2. 平成28・29年度東北地区印刷協議会委員会の担当工組について協議した結果、以下のように決定した。

委員会	担当県	前年度担当県
経営革新・マーケティング	山形県	（青森県）
ソーシャルビジネス	秋田県	（秋田県）
教育・研修	宮城県	（宮城県）
環境・労務	青森県	（福島県）
組織・共済	福島県	（岩手県）
官公需	岩手県	（山形県）

3. 本年10月に開催の全日本印刷文化典ふくしま大会について、福島県印刷工業組合佐久間信幸理事長、坂本敬亮実行委員会委員長からの説明とともに、各県工組の支援・協力を要請された。
4. 本年7月に開催のSOPTECとうほく2016年の概要について説明の後、出展募集参加動員に一致協力することで了承された。
5. 印刷人ステップアップ基礎研修会（4月12日（火）宮城県印刷会館）の概要について説明の後、各県工組組合員に周知協力することで了承された。
6. 平成28年度上期東北地区印刷協議会は福島工組主管で6月15日（水）～16日（木）飯坂温泉「ホテル聚楽」で開催する旨の説明が佐久間福島工組理事長からなされ、了承された。
7. その他情報交換としては、以下の通り。

■各県工組総会日程

青森県	5月18日	岩手県	5月20日
秋田県	5月20日	山形県	5月18日
福島県	5月19日	宮城県	5月12日

■工組創立記念行事

宮城県	5月12日	60周年
岩手県	10月10日	60周年
青森・秋田・山形・福島	は未定	

理事長会

木村和生委員長（青森県）

【報告事項】

- 経営イノベーション支援の研究・情報発信
 - ソリューション・プロバイダーへのステップアップガイドセミナーの開催
 - 未開催の工組に開催検討を依頼（青森・秋田・宮城）
 - 会社単独、2～3社の共催、他県との合同開催も可能
 - 中小企業団体中央会の補助を活用すればよい
 - 費用について 講師謝金4万円、交通費（宿泊の場合は宿泊費）、企画料1万円、人数分のテキスト代（すべて税込）
 - 小規模向け5STEPSを作成中
 - セミナー開催について15～20人程度での開催が多い（参考）
 - マーケット創造（新市場創造）の研究
 - 共創ネットワーク通信の活用
 - メルマガ発行の効果として → 受注、問い合わせに繋がっている
 - 経営者ではなく営業担当が見たほうが活用できる → 担当者にメルマガを購読してもらう
 - 営業の引き出しを増やす、営業に見せて勉強させる
 - 登録のお願い → 東北では鶴田印刷さんだけ（横手市）
 - 自社の強みを見直す良い機会になる
 - 受注ではなく、企業PRを目的として考える（SEO的にもいい）
 - イノベーション・マーケティングの研究・情報発信
 - 各種マーケティングセミナーの実施
 - 次年度はセミナーの動画配信も検討（?）

【意見情報交換】

- セミナーは聞いて終わりになってしまっている。
- （予算の関係で難しいが）地区協には副委員長も参加させたい。
- 組合としては需要を増やす活動を重視してほしい。
- 委員会活動について…マンネリ感を感じる（新しいものを出すのが難しくなっている）
- PrintNext2016より…印刷は結果、仕組みから取り組んでいかなければいけない。
- 5STEPS活用…簡単にトライできるようになったが、それでも小規模だと難しい。
- 5STEPS…スッキリとまとまって、やりやすくなった。

ソーシャルビジネス委員会

五嶋建二委員長（秋田県）

【報告事項】

CSR推進専門委員会では組合支援セミナー「戦略的CSRセミナー」の講師派遣を行っており、今年度は2工組（佐賀工組、岡山工組）で開催された。開催されていない工組においては、是非ご検討いただきたい。

全印工連CSR認定事業では平成25年6月認定開始以来、ワンスター認定79社、ツースター認定14社の計93社が認定されている。現在、本年6月認定予定の第13期ワンスター認定の募集を4月まで行っているため、多くの企業様のご応募をお待ちしている。

CSR認定制度は今後も引き続き年4回の新規募集を行い、積極的にCSRを実践する企業の成長・発展を支援し、CSR認定企業や最新のCSR情報を紹介するCSRマガジン「Shin」を通じて、全印工連のCSRの取り組みを業界内外へPRするので、各県工組におかれてもCSRの普及・啓発にご協力をお願いしたい。

また、CSR推進専門委員会では、CSRの情報セキュリティ対策の一環として災害やデータ消去などの緊急事態からデータを守る「クラウドバックアップサービス」を推進しており、3月31日まで新規で500GB以上のお申し込みの企業は3カ月間無料でお試しいただけるキャンペーンを実施しているため、是非この機会にクラウドバックアップサービスをご利用ください。

CSR推進専門委員会では、そのほかにもPマークに準ずる情報セキュリティ認証である「日本印刷個人情報保護体制認定制度（JPPS）」など皆様のお役に立てる事業を展開している。各工組委員におかれましては、組合員様への周知方にご協力を。

【意見情報交換】

- ※宮城工組
 - JPPS講座を始める（参加6社）
 - 新規の組合加入企業を紹介いただいた場合、紹介企業の組合費を半年分免除している
 - 東北地区協だけがソーシャルビジネス委員会になっているが、CSR委員会のほうが分かりやすいのではないかと
- ※島村会長
 - 委員会の意見として、看板はソーシャルビジネス委員会になっているが、中身はCSRの事をやっているため混乱する。東北地区協会長の許可があればCSR委員会で良いのではないかと
 - CSRのチェック表（初歩的なもの）を作り、組合員企業に配付していただきたい。
- ※委員会

理事長会

及川光雄委員長（宮城県）

【報告事項】

- 技能検定制版職種「DTP作業」実施への協力

既にご案内のとおり、技能検定製版職種 DTP 作業は平成 28 年度後期の技能検定として、平成 29 年 1 月頃に実施される。

各工組の DTP 技能検定への取組み状況アンケート結果では、現在までに 14 工組が実施を決定している。前向きに検討している工組も 12 工組あり、今後も実施に向けて職業能力開発協会と連携を図り、準備をお願いしたい。

また、各工組での進捗状況については適宜全印工連に連絡するようお願いしたい。

全印工連では今後も引き続き情報の提供、実施工組のフォローアップを行っていくので、全印工連への意見・要望があれば伺いたいと思う。

【意見情報交換】

①各工組の対応の資料で宮城県工組は実施しない（未検討）となっているが、実施に向けて前向きに検討中の間違いである。

②詳しい資料はないのですか？「新 DTP 技能検定」の実施に向けての資料がありますので、全印工連にお問い合わせしてご活用ください。

③青森県工組では 28 年度実施に向けて準備をしています。

④島村会長より…国家検定試験で権威のある資格なので、全工組で試験を実施する方向で検討してほしい。

2. “見える化”から始める収益改善セミナーの開催

27 年度は徳島、島根、香川、福島の 4 工組において“見える化”から始める収益改善セミナー」が開催された。経営者や営業担当者など計 159 名にご参加いただいた。来年度は内容を刷新し、これまでとは異なった視点からの収益改善に関するセミナーの企画・開催を検討している。

【意見情報交換】

福島県工組で行ったセミナーで、土屋委員長が話されたことが大変参考になった。

3. メディア・ユニバーサルデザイン活動の推進について

第 9 回メディア・ユニバーサルデザイン (MUD) コンペティションでは、昨年の第 8 回を上回る 275 作品の応募があり、学生の応募が増えたが、一般、組合員からの応募数は減少した。審査結果は、大阪シーリング印刷(株)と静岡デザイン専門学校の作品が経済産業大臣賞を受賞した。この 2 作品は、2 月 3 日から 5 日に開催された page2016 において、リコージャパンの展示ブース内にて展示された。今後はリコージャパンのオフィスにて展示される。

来年度も第 10 回コンペティションの開催を予定している。応募期間も例年通り平成 28 年 9 月 1 日から 11 月 30 日とする予定。コンペティションは本来、組合員の MUD への理解と周知・PR を目的としているが、近年の組合員からの応募数は減少傾向にあるので、多くの組合員に応募してほしいと思う。

【意見情報交換】

島村会長より…「MUD」は社会的に大変意義あることなので、皆さんの会社の印刷物はすべて「MUD」対応

で制作するように、社長が指示を出すことが大変重要。その中から優れた作品をコンペに応募してもらえれば良いと思う。

4. 制度教育事業(印刷営業講座)の内容見直し(中間報告)

教育・研修委員会では、制度教育事業検討部会(小宮山貴史部会長)を設置し、制度教育事業の継続、改定の検討を行なった。各種講座・試験の見直しについては、開催実績の多い印刷営業講座・印刷営業士認定試験から内容の見直しを行なった。

部会では、印刷営業講座の受講者及び受講者の会社の経営者を対象にアンケートを実施し、その結果をもとに作成した印刷営業講座の新カリキュラム案が資料である。新カリキュラム案では、印刷営業講座を印刷営業士認定試験に合格するためだけの講座ではなく「将来の印刷営業に求められる能力・スキル」として「提案営業・プレゼンテーションの知識」と「マーケティングの知識」の習得に重点を置いた講座としている。そして、その座学と実践の場として「セールス & プロデュース」と「グループワーキング」の項目に合計 12 時間の講座時間を設定している。反面、現行カリキュラムでは 10 時間行っている見積積算については 5 時間に短縮している。アンケート結果により、多くの受講者が社内教育で習得していることが分かったので、見積積算の理念の理解に重点を置く内容とし、新たなデジタル印刷物の見積積算の講義を加えている。

次年度の教育・研修委員会では、新たに部会等を設置し、印刷営業講座の新カリキュラムをもとに印刷営業講座・印刷営業士認定試験のテキストや試験問題等の見直しの検討を進めていく。新カリキュラム案についてご意見・ご要望などがあればお願いしたい。

【意見情報交換】

①若い営業が少なくなっているので、営業社員はほとんど資格を取得している。

②印刷営業講座をネットを通じて同時開催をして、経費を安くしてもらいたい。

③新しい内容で、いつから教育事業ができるか教えてほしい。

理事長会

石井祐一委員長(福島県)

【報告事項】

1. 環境マネジメントシステム認証・認定

(1) GP (グリーンプリンティング) 認定制度

日本印刷産業連合会が運営する、環境に配慮した印刷工場を認定するグリーンプリンティング工場認定制度 (GP 工場認定制度) は、現在印刷業全体で 359 工場、そのうち全印工連は 198 工場認定されている。官公庁などでも環境への配慮は今後ますます重要視されるので、各社で環境マークの取得を目指すよう働きかけをした。

(2) 環境推進工場登録制度

全印工連では GP 認定取得の前段階となる登録制度

として「環境推進工場登録制度」を全国展開している。環境のスペシャリストである環境・労務委員会の寺田特別委員に手取り足取り指導いただけるので、ぜひ講習会開催の検討をとお願ひした。東京都印刷工業組合主催で年 3 回開催している講習会には、東京工組以外の組合員も参加可能なので、参加を希望される場合は東京工組担当者へ問い合わせるよう周知した。

(3) 環境マネジメントシステム (ISO14001 取得支援事業)

続いて、全印工連では ISO14001 取得支援事業として、インターネットを利用した環境マネジメントシステムを運営している。本システムを利用すれば、社内で環境法令の調査や文書作成にかかる膨大な時間とコストを大幅に削減することができる。全印工連のシステム以外で ISO14001 を取得した企業も、ISO の審査機関を移行することでシステムを利用できるので非常に有効である。資料請求などについては全印工連事務局に問い合わせるよう周知した。

2. オフセット印刷工場用 VOC 警報器の販売

全体会でも説明があったが、この警報器は印刷事業所で有機溶剤による健康被害から社員を守るために、日本印刷産業連合会と新コスモス電機が、オフセット印刷工場用に共同で開発したものである。VOC 濃度が一定レベルを超えると、これを検知して警報を発し、保護具の利用や洗浄剤使用量の抑制、空気の換気など、作業工程の見直しを促す。従来の VOC 測定器と比べると、安価で購入できるので、ぜひ購入を検討していただくよう周知した。ただし、委員の中からは推奨される印刷機 1 台に 3 個設置するべきというのは、コストがかかりすぎるのでは？という意見が出た。

3. 環境・労務関連情報の収集・提供

(1) ストレスチェック制度の義務化

(平成 27 年 12 月 1 日施行)

※ 従業員規模 50 人以上の事業場へのストレスチェックの義務付け

(従業員規模 50 人未満の事業場は努力義務)

昨年 12 月に施行されたストレスチェックについて、50 人未満の事業所は努力義務となっているが、将来的に義務化される可能性もあり、社内規程の策定や衛生委員会の設置といった、社内の体制作りを早めに検討するよう周知した。ストレスチェックの実施にあたって、面接指導の必要などの最終判断をするのは医師であり、自分たちでは判断できないので、注意するよう伝えた。また、プライバシー保護の観点から、10 人未満の場合は個人が特定されてしまうため、基本的に会社が分析結果を受け取れず「医師による指導が必要」という結果が出て、本人から申し出があった場合にのみ産業医と面談を実施し、就業に支障があるという診断が出て初めて、会社として対策を取らなければならない。各都道府県に産業保健総合支援センターが設置されており、窓口相談や情報の提供も行っているので活用するよう周知した。

(2) 化学物質のリスクアセスメントの義務化

(平成 28 年 6 月 1 日施行)

※ 危険有害性のある化学物質 (640 物質) を使用する事業場へのリスクアセスメントの義務付け有機溶剤・特化則以外にも幅広く有害物質を把握するためという考えのもと、化学物質のリスクアセスメントの義務化が 6 月から施行される。640 物質が対象となり、工場では SDS (安全データシート) をメーカーから取り寄せて化学物質の有害性を確認し、どれだけのリスクがあるか把握し、リスクが高い場合にはリスクの低減措置を検討する必要がある旨伝えた。厚生労働省のホームページでは電話での相談受付や専門家による無料訪問診断も案内しており、リスクアセスメントを怠ると、事故が起きた後の訴訟などで間違いなく不利になるので、まずは 6 月 1 日から施行されることを、各県工組に必ず周知するよう伝えた。

(3) 平成 27 年度地域別最低賃金の改定

平成 27 年度地域別最低賃金額の改定状況が、発表されており、各都道府県で 16 円～20 円程度上昇しているので、注意するよう伝えた。

官公需対策委員会

大風 亨委員長 (山形県)

【報告事項】

平成 27 年度下期東北地区印刷協議会分科会として官公需対策協議会が開催され、始めに、先に行われた全体会議の中で生井専務理事より紹介された『経済産業省、中小企業庁、自由民主党中小印刷産業振興議員連盟宛の官公需取引における要望書』について議論がなされた。要望事案については概ね了承されたが、1.(2) 銘柄指定の排除では、銘柄指定が東北において大きな障害になった事例が少なく、今回の要望に入れなくても良いのではないかという意見があった。引き続き、各県印刷工組の状況報告と動きについて協議した。

■岩手県 官公庁へ物品調達から請負契約へ変更を要望しているところである。状況としては、岩手国体や物理施設等から印刷工業組合として共同受注ができ良かったが、後で現物による寄付などが発生した。

■福島県 原発対策が優先され、物件が未だに少ない。入札参加申し込み時に設備一覧を提出することになっているが、提出しても県で確認をしないため、設備が無くとも低価格で応札できる。県議会議員と連携しながら取り組んでいきたい。

■青森県 非組合員が入札に参加すると落札できず、諦める傾向がある。しかし、今年度丸投げしていた企業が発覚し、県が印刷設備の検査を行うようになった。前にも話したように、営業士の資格を入札条件にさせていただけるよう全印工連に努力していただきたい。

■宮城県 入札制度の低価格化が進んでいるが、行政と

しても法律その他条例の中での制度のため、それぞれが問題を持っている。宮城県印刷工組では様々な取り組みを現在行っているため、平成28年上期東北地区協議会で報告できると思う。

■秋田県 入札制度において、資材価格の転嫁をしても落札できない。設備台帳の提出はあるが、電子入札になると知らない業者が落札する。また、低価格で応札する業者があり、その企業が参加すると他の企業は諦めてしまっている。それに加え、1月15日から佐川印刷が支店を出したため今後の動向が気になる。

■山形県 電子調達が入税になっているため外税にすることや最低制限価格の割合を60%から70%に引き上げること。また、県内で設備をして人を雇用している企業が適正な価格で入札できる環境を整えること等を県の会計局、県議会議員の皆さんと意見交換会を開催して要望していきたい。

官公需の入札制度は法律・条例で定められているので、国会議員の方々から入札制度の現状を理解していただき、法律を見直していただくことが大切である。その意味を踏まえて、このたびの自民党中小印刷産業振興議員連盟に対する要望は大いに期待している。

組織・共済委員会

間瀬浩之委員長(岩手県)

【報告事項】

1. 各共済制度の加入状況について

<生命共済制度> (1月分)

加入事業所数 1,539社 17,460名

加入契約額 326億6,700万円

<設備共済制度> (1月分)

加入事業所数 397社

オプション 地震災害補償コース 48社

<医療・がん共済> 1月1日現在

加入者数 医療保障 212名

がん保障 25名

この制度をスタートした時の目標加入者数は500名です。一人でも多くの方の加入をお願いします。

<災害補償共済制度> 11月1日現在

加入事業所数 労災補償コース 2タイプ合計

116社 4,068名

傷害補償コース 3タイプ合計

20社 310名

<経営者退職功労金制度> 1月分

加入事業所数 85社 159名 契約口数 426口

2. 共済制度の更新処理

生命共済制度の更新処理に関しては例年どおりで、制度内容の変更はありません。

【協議事項】

1. 平成28年度地区ごとの重点工組(予定)の選定 キャンペーンの趣旨

募集幹事保険会社を中心とした委託保険会社等の協力の下、各地区の重点工組を中心に、全国47都道府県工組全体で目標達成に向け、工業組合主導による加入促進活動を展開する。

キャンペーン期間…

平成28年9月1日から平成29年3月31日(予定)

(工組の事情により、独自の期間を設定することは可)

キャンペーン対象制度(予定)…

「生命共済」「設備共済」「医療・がん共済」

以上を説明の後、重点工組の選定の協議に入り、以下決した。

平成28年度東北地区キャンペーン重点工組…

宮城県、福島県

【意見情報交換】

共済制度について

- ・加入を促進するような活動はしていない。組合員宛の送付物がある時はパンフレットを同封するようにしている
- ・他の団体(商工会、法人会等)との付き合いもあるので、既に共済に加入しているところを無理にとすることは難しい。
- ・生保の担当者を招いて説明をしてもらったが、効果がなかった。

【その他】

- ・新規組合員加入のキャンペーンを実施している。紹介者への報奨金、関連業者への勧誘、加入金、賦課金の一定期間の減免。
- ・ここ1~2年の間で見ると組合員数は維持しているが、中長期で見ると組合員の減少傾向は止まず、賦課金収入が減少して財政的に厳しい状況である。
- ・各委員会として活動するに当たり、予算を計上しているわけではない。
- ・委員会を特設していない。

FUJIFILM
Value from Innovation
FUJIFILM
SUPERIA

体感してください。印刷現場の歴然とした変革効果を。

オフ翰・枚葉の「損紙削減・乾燥促進」印刷

Eco&Fast Printing

FUJIFILM環境対応CTPプレート+湿し水による新変案

FFGSは、印刷会社の課題解決をさまざまな角度から 印刷工程の改善活動を お手伝いいたします。 きめ細かくサポート

Eco&Fast Printingとは…

コストダウン(損紙・インキ削減)、印刷機稼働率アップ、品質安定化を実現する印刷工程改善サポート活動です。

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 ホームページ <http://fgs.fujifilm.co.jp>

東北支店 〒983-0869 仙台市宮城野区鉄砲町西1番地14号 富士フイルム仙台ビル 022(282)8511

トピックス

岩手県中小企業団体中央会 60 周年記念式典で前理事長・田口純二氏に感謝状

平成 27 年 12 月 22 日 (火)

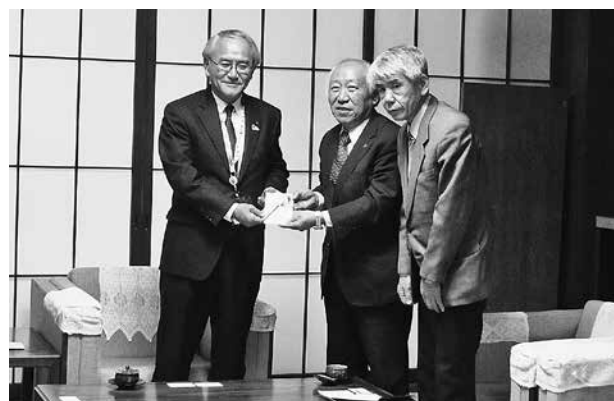
昭和 30 年中小企業等協同組合法に基づき法人として誕生してから 60 年、岩手県中小企業団体中央会の創立 60 周年記念式典がホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING に於いて行われ、岩手県中小企業団体中央会理事等長年の功績が認められた当組合前理事長の田口純二氏が岩手県中小企業団体中央会会長から感謝状をいただきました。

古紙回収収益金を岩手県緑化推進委員会へ寄付

平成 27 年 12 月 4 日 (金)

今年度は 3 回の古紙回収を実施しました (6 月 17 日・10 月 1 日・12 月 2 日)。

お忙しい中、組合員の皆さまにはたくさんのご協力をいただきました。その収益金を 12 月 4 日 (金) 理事長、盛岡支部長が盛岡市役所、緑化推進委員会へ寄付、有益に使ってほしい旨をお伝えしました。「継続してご寄付いただいている組合員の浄財を大切に使用させていただきます。印刷業は無くってはならない業界です。今後も協力していきたいと思っております」との言葉をいただきました。



【おしらせ】

岩手県印刷工業組合「創立 60 周年記念式典」開催

平成 28 年 11 月 10 日 (木)

岩手県印刷工業組合は、昭和 31 年 11 月 17 日に創立された岩手県印刷調整組合を前身に、昭和 33 年 8 月に中小企業団体法のもと組織変更を行い、認可された「岩手県印刷工業組合」。今年、当組合が創立から 60 年を迎えたことを記念して、11 月 10 日 (木) に記念式典・祝賀会が開催されることになりました。


新日本紙工株式会社

本社工場 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町6-13

TEL 022-288-5381(代)

盛岡工場 〒020-0811 盛岡市川目町23 - 8 (盛岡中央工業団地)

TEL 019-625-1795(代)

トピックス

先進地視察研修で (株)みやもとへ

平成 28 年 2 月 3 日 (水)

岩手県印刷工業組合副理事長
木村 恵也

岩手県印刷工業組合一行 11 名は栃木県宇都宮市の(株)みやもと様を訪問した。(株)みやもとは 1996 年創業、従業員 45 人の印刷会社で、最初は写植業からスタートした。1978 年印刷業に進出し、その後順調に業績を伸ばしていったが、2008 年のリーマン・ショック以後の景気後退に売上高は大きく落ち込んだ。が、「売上げが下がったからこそ、いろいろなアイデアを考えた」と宮本社長。その中で社長の目にとまったのが 3D プリンター。「3D プリンターは画像修正のノウハウが必要とされ、最も近い位置にいるのが印刷業界ではないか。数年後に普及する前にノウハウを蓄積し、先行利益を取っていききたい」と、3D プリンター導入で市場創出に挑んだ。こうして 2013 年に 3D プリンター、3D 造形デザインシステムを導入。1,800 万円に 1,000 万円のものづくり補助金を得てスタート。市場ゼロからのスタートで 3 年経ったが、採算ベースにはまだ少し追いついていない。フィギアは一体 35,000 円、顔のみ造形し、ボディは既製品の「顔デカ」は 13,000 円。宮本社長は「収益化まであと 2～3 年はかかるだろう。それまでノウハウを積み重ね、市場が成長の兆しを見せたとき先頭を進みたい」と語られていた。



スタジオ前にて全員集合

3D プリンター顔デカフィギュア

(株)菊忠印刷 代表取締役 菊池忠彦

私にとって初の“3D プリンター”見学でした。なるほど！こうやって作るのか！やはり現場を見なければ分からないな、というのが実感でした。私の“顔デカフィギュア”ができるまで、まずは 3D スキャナーで頭と顔を 360° スキャン。併せてデジタルカメラでも撮影。写真を参考にしながら、専用ソフトで 3D スキャニングデータの修正や細部の造形を行う。仕上がりはオペレーターさんの腕・センスにかかっているようです。完成した 3D データをもとにフルカラー 3D プリンターで出力。フルカラーの石膏粉末を積み上げていく方式で、数時間かかります。最後に磨きなどの仕上げ作業。ちなみにスキャナーとプリンターはアメリカ製で数百万円だとか。宮本社長の「画像処理技術を持っている印刷業だからこそ 3D プリンター導入にアドバンテージがある」というお話に納得できました。2013 年に 3D 事業部を開設、その他にも一般向けの工場見学やセミナーの開催など、数々の試行錯誤を繰り返しながら「業態変革」に取り組んでいる企業は“勢いがある”と感じました。後日、とてもリアルなフィギュアが届きました。社員からは「もうちょっと笑えばよかったですね」との感想。宮本さん、ありがとうございました。



顔デカ作成のためのスキャニング中の理事長

【おしらせ】


「オフセット印刷工場用 VOC 警報器 XH-981G」
組合員限定キャンペーン特別販売のご案内

全印工連では、このたびオフセット印刷工場用 VOC 警報器 XH-981G の組合員限定キャンペーン特別販売を開始しました。

この警報器は、2012 年に発生した胆管がん問題を契機とした VOC（揮発性有機化合物）による健康被害対策の一環として、日本印刷産業連合会と警報器メーカーの新コスモス電機株式会社が共同開発し、VOC 測定機器の軽量・低価格化を実現した VOC 警報器です。VOC 警報器の設置後、VOC 濃度が一定レベルを越えると、作業場の換気を音声メッセージでお知らせいたしますので、換気や保護具の着用、洗浄剤使用量の抑制など、従業員の健康障害防止対策を図ることができます。交換期限は 2 年であり、期限が過ぎると、ランプの点滅と音声にてお知らせします。

つきましては、全印工連から特別価格にて取り寄せますので、ご希望の方は申込書（メールで各組合員に送信済）にご記入の上、組合までお申し込みください。この警報器の詳しいチラシは「日本の印刷」3 月号・4 月号にも同封予定です。

「オフセット印刷工場用 VOC 警報器 XH-981」 組合員限定キャンペーン特別販売
組合員限定特別価格 **25,000 円**（税別）にて販売



印刷工場のルールを守りましょう。

Rule 1
インキ、溶剤は気配りで VOC 削減

- 使用後の缶は放置しない！
洗浄剤がしみこんだ缶は、ふた付き容器に入れて密閉。
- インキや溶剤は、フタをすず！
インキや溶剤が入った容器は、フタをしっかりと閉めて、大気中への揮発を防ぐ。
- インキや溶剤は、涼しい場所に！
直射日光が当たらない、風通しのよい場所に保管。
（インキや溶剤は、室温より低温で保管し、揮発量を減らすことができます。）
- 必ず換気しましょう！

VOC はー

- 揮発性有機化合物の総称。健康被害を引き起こします。
- 臭気や刺激、皮膚の炎症、呼吸器や目への刺激、発がん性などが懸念されています。
- 揮発性有機化合物の総称。健康被害を引き起こします。
- 臭気や刺激、皮膚の炎症、呼吸器や目への刺激、発がん性などが懸念されています。
- 揮発性有機化合物の総称。健康被害を引き起こします。
- 臭気や刺激、皮膚の炎症、呼吸器や目への刺激、発がん性などが懸念されています。

Rule 2
印刷工場からの排出物は、全て「産業廃棄物」です。
排出物は、正しい分別、正しい処分

- セレ紙、断裁屑、オフィス用紙、コピー用紙（リサイクル紙）
再生紙として利用、古紙回収業者へ引き渡す。
- 板紙、クラフト紙、封筒
板紙として利用、古紙回収業者へ引き渡す。
- 合成紙、ペット材
燃焼炉で燃焼してエネルギー回収、産業廃棄物処理業者へ引き渡す。
（注）合成紙、PET は燃焼炉で燃焼してエネルギー回収、産業廃棄物処理業者へ引き渡す。
http://www.jpri.or.jp/recycle/print_recycle_data.html
- 廃液、廃油、廃インキ、廃ワニス
セメントコンクリート材料、アクリル樹脂、洗浄剤、洗浄剤リサイクル、
廃液として回収、産業廃棄物処理業者へ引き渡す。
- 廃プラスチック、金属類、水垢等
アルミ缶や鉄、プラスチック、ペットボトルなどに再利用、
産業廃棄物処理業者へ引き渡す。

産業廃棄物の分別・回収は、コンパス（産業廃棄物処理）を必ずご確認ください。

岩手県印刷工業組合

全日本印刷工業組合連合会

会員限定 キャンペーン特別販売

～有機溶剤による健康被害から社員を守るために～

**VOC 濃度が一定レベルを越えると、
メッセージでお知らせします。**



印刷機やインキドクター、廃缶容器等から放散する揮発性有機化合物（VOC）を、超高度センサーで監視。VOC 濃度が一定レベルを越えるとメッセージでお知らせします。

**オフセット印刷工場用
VOC 警報器 XH-981G**
定価 48,000 円のところ
特別価格 **25,000 円**（税別）

グリーンアプライイング
資機材認定品

平成 27 年度 庶務事項

日	用 務
27 年	3 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
4	10 第 1 回常任理事会 於：組合事務所
	20 第 4 回 MUD 委員会 於：川口印刷工業(株) 全印工連理事会 (東京 斎藤理事長)
	21 全印工連理事会 (東京 斎藤理事長)
	24 岩手県中小企業団体中央会理事会 於：岩手県水産会館 (理事長)
	24 第 2 回常任理事会 於：組合事務所
	25 会計監査 (監事 向井一澄、吉田尹)
5	8 4 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	8 第 1 回理事会 (青少年会館)
	12 第 5 回 MUD 委員会 於：川口印刷工業(株)
	15 第 2 回常任理事会 (ホテル森の風鶯宿)
	15 平成 27 年通常総会及び懇親会開催 (ホテル森の風鶯宿)
	15 セミナー「わたしたちのブランド戦略」 全印工連 CSR 推進専門委員会委員 安平健一 氏 (株)タイム代表取締役
	16 ゴルフコンペ 於：八幡平カントリークラブ
	26 全印工連総会 (東京 斎藤理事長)
	29 中小企業景況調査 (組合員 5 社)
6	5 盛岡支部総会 於：愛真館
	5 ゴルフコンペ 於：ハイランドカントリークラブ
	8 5 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	12 第 3 回常任理事会 (組合事務所)
	17 グループ事業古紙回収 (組合駐車場)
	18 第 6 回 MUD 委員会 於：川口印刷工業(株)
	25 個人情報 (マイナンバー) 制度の解説セミナー 於：アイーナ
	26 盛岡刷親会総会 於：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW ウイング
	2 上期東北地区協 於：宮城県
	3 SOPTEC とうほく 2015 オープニングセレモニー 於：宮城県
	4 SOPTEC とうほく 2015 貸切バスで参加 (43 名)
	9 岩手県中小企業団体中央会地区別懇談会 於：ホテルルイズ
	10 6 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	10 ジャグラ岩手県支部総会 (ホテルメトロポリタン盛岡 NEW ウイング 斎藤理事長)
	14 盛岡支部定例会 (北ホテル)
	16 第 7 回 MUD 委員会
17 ~	18 全印工連組織・共済委員会 於：旭川 (間瀬)
8	7 第 5 回常任理事会 於：ホテルルイズ
	10 7 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	10 岩手県中小企業団体中央会理事会 (斎藤理事長)
	25 第 8 回 MUD 委員会
9	1 中小企業景況調査 (組合員 5 社)
9	8 盛岡支部定例会 (北ホテル)
	10 8 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	14 第 9 回 MUD 委員会 於：組合事務所
10	1 グループ事業古紙回収 (組合駐車場)

日	用 務
	7 9 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	7 第 10 回 MUD 委員会 於：組合事務所
	16 全印工連 60 周年記念式典 於：東京 (理事長・木村・間瀬)
	21 第 6 回常任理事会 於：組合事務所
	30 前期会計監査 於：組合事務所
	5 中小企業景況調査 (組合員 5 社)
	6 盛岡支部ボウリング大会 (マッハランド)
	10 10 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	15 中小企業景況調査 (組合員 5 社)
	16 東北印刷工業厚生年金基金説明会 於：アイーナ
	17 年末調整説明会 於：県民会館
	19 全印工連理事会 (東京印刷会館)
12	2 グループ事業古紙回収 (組合駐車場)
	3 第 7 回常任理事会 於：大むら
	4 岩手県緑化推進委員会へ寄付 於：盛岡市役所
	4 第 11 回 MUD 委員会 於：組合事務所
	4 盛岡支部定例会・忘年会 於：山里
	9 11 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	15 岩手県中小企業団体中央会 60 周年記念式典
1	8 中部支部新年交賀会 於：丸松 (理事長・間瀬)
	12 12 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	15 組合新年交賀会 於：ホテル花巻
	22 ジャグラ新年交賀会 於：ホテル東日本 (間瀬)
	29 岩手県印刷営業士会 於：味勢 (新田)
2	3 視察研修 (みやもと(株) 栃木県)
	5 岩手県中小企業団体中央会受賞記念祝賀会 於：盛岡グランドホテル (理事長)
	5 気仙支部新年交賀会 於：大船渡 (木村・鈴木)
	7 全国青年印刷人協議会 於：大手町 (主濱・新田)
	9 盛岡支部定例会 於：北ホテル
	10 1 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	12 盛岡刷親会「歳祝いの会」於：きのえね支店 (新田)
	15 岩手県印刷工業組合創立 60 周年記念事業実行委員会 於：岩手県青少年会館
	15 常任理事会 於：岩手県青少年会館
	15 MUD 委員会 於：岩手県青少年会館
	17 下期東北地区協 於：宮城県
3	1 中小企業景況調査 (組合員 5 社)
	2 常任理事会 於：組合事務所
	10 2 月分情報連絡票を岩手県中小企業団体中央会へ提出 (新田情報連絡員)
	10 盛岡支部三役会 於：組合事務所
	11 盛岡ホテル協議会事務局と打合せ 於：ホテルアネックス
	18 岩手県中小企業団体中央会理事会 於：県民会館 (理事長)
	22 盛岡支部役員会
	25 常任理事会 於：組合事務所

全印工連「共済制度」加入のご案内

《キャンペーン3共済の紹介》

- 生命共済制度
- 総合設備共済制度（せつび共済）
- 医療・がん共済（旧医療共済制度）

全印工連が行なっている共済事業は多数の組合員にご加入いただくことにより、団体契約としてのスケールメリットが生まれ、一般の保険と比べて割安な掛金で大きな保障が得られます。詳しくは組合までお問い合わせ下さい。

組合員動向

- **新規加入**
 - 27. 5 月 コンカツ印刷（有）代表取締役 金野恒久
（県南支部） 一関市中央町 1-7-16 TEL 0191-48-5963
 - 27.11 月 永代印刷（株） 代表取締役 佐々木裕
（盛岡支部） 盛岡市北飯岡 1-8-30 TEL 019-636-0011
- **脱 退**
 - 27. 7. 31 イワニチ高速オフセット（株）（県南支部）
 - 27.12.31 （株）モノグラム社（中部支部）

平成 28 年 3 月 31 日 現在組合員数 48 社

《訃報》心よりご冥福をお祈りします

平成 27 年 12 月 1 日

第一印刷㈱代表取締役会長 新田和央氏のご母堂

新田勝江様 享年 92 歳

平成 27 年 12 月 22 日

川口印刷工業㈱取締役営業本部長

高橋次郎様 享年 64 歳

編集後記

梅の便りが届きました。皆さんの地域に「春」は届きましたか？一月は行く、二月は逃げる、三月は去る。諺のとおり目の前の仕事の山も、あつという間に過去のものとなっていくのでしょうか。慌ただしさに身を委ねることは楽。常に次の一手を考えて行動せねば！と自分に言い聞かせる今日この頃です。

Q. クイズコーナー

うらかな春の訪れを待ちかねていたように咲くタンポポ。タンポポには西洋タンポポと日本在来のものがあり、市街地などで咲いている大半は西洋タンポポです。では、いくつかある日本在来のタンポポのうち、東北地方で見られるものは〇〇タンポポと呼ばれています。

- 送り先/当組合事務所（当紙表紙に記載）まで FAX でご回答下さい。
- 応募締切/平成 28 年 5 月 30 日（火）（当日消印有効）
- 当選発表/商品の発送をもって代えさせていただきます。
（次号 岩手の印刷で発表します）
- 個人情報は商品の発送のみに利用します。

今回の景品



前回の答え

前回の答えは「スーパームーン」でした。

応募数 4 通の中から、組合役員による厳正なる抽選の結果、杜陵印刷の千葉譲二さんが当選されました。おめでとうございます。今回も素敵な賞品を準備しております。皆さんの応募をお待ちしています。



TOKIWA

豊かな紙 確かなサービス

弊社はFSC® 認証紙を販売し
世界のよりよい森林管理を支援します



責任ある森林管理
のマーク

常盤洋紙株式会社

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南1丁目8-19

TEL (019) 637-2011 FAX (019) 637-2014

本社/仙台 営業所/塩釜・福島・山形・水沢

URL <http://www.tokiwa-pap.co.jp>

TOKIWA PAPER CO.,LTD.

 Giving Shape to Ideas

KONICA MINOLTA

*写真はC1070にオプションを装着したものです。

デジタル印刷を
最大化する、
マルチロールプレス

フルカラーデジタル印刷システム
bizhub PRESS
C1070/C1070P

平成28年4月1日からコニカミノルタジャパン株式会社に社名が変わります。

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社 東北支店 PP推進チーム
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目2-25 仙台NSビル2F TEL.022-722-2265



株式会社 インキ 仙台小森

お客様の信頼をかたちにする
大正創業は信頼の証!

〒984-0015 仙台市若林区卸町 2-5-8 Tel.(022)232-1591 Fax.(022)239-5874 Url.http://www.s-komorink.co.jp/

TOYOINKGROUP

Visible Science for Life

私たち東洋インキグループは、
『目に見えるサイエンス』で皆様の生活に貢献いたします。

www.toyoinkgroup.com

東洋インキ東北株式会社
〒981-3206 宮城県仙台市泉区明通3丁目27 Tel: 022-378-5131

～お客様を大切にする心
物を大切にする心つくり～

TBP 時田製本印刷(株)

〒038-0059
青森市油川千刈 1 1 5 - 9
TEL 017-763-3300 FAX 017-763-3303

お客様と共に。

リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、お客様と共に問題解決に取り組み、
お客様に最適なソリューションを提案していきます。

3304HA LED-UV (インラインUVキャスティングフォワーディングシステム搭載) 755G 928P V3000LX V3000TP

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
東日本支社 仙台支店 〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4-2-38 TEL 022-237-6210 http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

— 地域の皆様と共に歩んで370年 —
時代のニーズにお応えして

“今日と明日を結ぶ。”

事務用品
OA機器
オフィス家具
和洋紙

KIZYA
木津屋本店

盛岡市南大通 2 丁目 3 番20号
電話 ■ 盛岡019 (638) 4337代表

長代商店は皆様の産業廃棄物の処理に
誠意をもってお手伝い申し上げます。

*現像廃液・定着廃液及び古フィルム、廃油、洗浄液の処理を御用命下さい。

長 代 商 店

〒028-7801 岩手県久慈市侍浜町堀切11-136-5
TEL 0194-58-3833 FAX 0194-58-3057

折込広告

毎日が新しい
コミュニケーション



株式会社 岩手読売IS

本 社：〒020-0836 盛岡市津志田西一丁目23番8号
TEL.019-635-5866 FAX.019-635-5857
県南営業所：〒023-0001 奥州市水沢区卸町4-10
TEL.0197-25-3277 FAX.0197-24-4788

URL <http://www.iyoc.co.jp>

情報文化のパートナー
社会に貢献出来る会社を目指して



代表取締役社長 柴田政夫

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町1丁目1-48
TEL022(235)5004(代) FAX(236)9206

良い品を迅速に
お届けいたします

株式会社 佐々木紙店

奥州市水沢区龍ヶ馬場1-1 TEL 0197(24)6566(代表)
FAX 0197(24)6568

パッケージプラザササキ TEL 0197(23)4321(袋町店)

Hit 見つける。
その感動を、つなげていく。 **KOBUNDO**

UVニスでオンデマンド印刷物に付加価値を与える!

KBDデザインニスコーター

6種類のニス柄が付いたローラーで、
印刷物の表面を保護しながら
付加価値の高い
ニスコーティング
を実現。



印刷機材の総合商社 **株式会社 光文堂**

東北支店 〒984-0003 仙台市若林区六丁の目北町4番30号
TEL (022) 287-3711 FAX (022) 287-3710

SCREEN

Pr!nt the Difference

変わろう。印刷ビジネスのオンリーワンへ。



株式会社 メディアテクノロジー ジャパン

東北営業所 / 022(224)1741 <http://www.mtjn.co.jp/>

〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉1-5-15 日本生命仙台勾当台南ビル3階



世界を変えるアイデアは
一枚の紙から生まれる。

株式会社 赤澤紙業

本社 盛岡市みたけ二丁目22番50号 ☎019-641-1081
支店 仙台市若林区卸町二丁目12番11号 ☎022-235-4251



責任ある森林管理
のマーク



電子情報配信サービス

モリサワ

MC Catalog+



あらゆる印刷物をスマートデバイスへ
簡単・効果的に配信

カタログやチラシ、パンフレットなど、あらゆる印刷物をスマートフォンやタブレット端末に向けて手軽に配信できるクラウドサービス。印刷データをそのままアップロードするだけで、読者が見たい情報をタイムリーに届けられます。

<http://www.morisawa.co.jp>

プレス・プリプレスの関連資材
システム機器のことなら

Total Process Engineering System



株式会社 ヤマトヤ商会

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目9番7号
TEL 03-3436-2411 / FAX 03-3434-1257

東北支店：〒983-0842 仙台市宮城野区五輪2丁目12番6号
TEL 022-296-9555 / FAX 022-296-9550

<http://www.yamatoya.com>

<http://www.yoshikawa.co.jp>

『紙+α』の未来を考える。

吉川紙商事株式会社

仙台支店 〒980-0014
仙台市青葉区本町 2-10-28 カメイ仙台グリーンシティ 6階
TEL 022-264-8971 FAX 022-264-8973

FUJIFILM

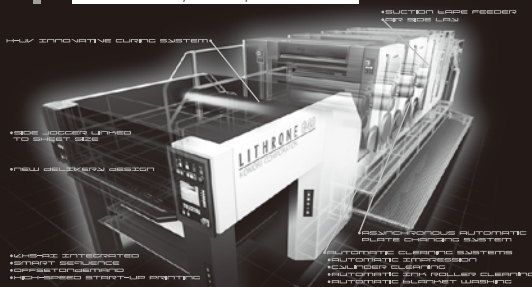
「環境性能」

環境に優しい商品と情報を提供します

FFGSプリントサプライ株式会社

盛岡営業所 / 〒020-0811 盛岡市川目町23番4号(盛岡中央工業団地)
TEL(019)623-2100(代) FAX(019)623-2150
本社 / 〒950-0134 新潟県新潟市江南区曙町3丁目15番17号
TEL(025)382-2400(代) FAX(025)382-5400

KOMORI
Kando: Beyond Expectations



LITHRONE G40、誕生。

オフセット印刷機に求められるすべての要求を
高次元でクリア。「LITHRONE G40」新登場!



H-UV搭載対応機種

NEW LITHRONE G40

菊全判オフセット枚葉印刷機

M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 東北営業所 〒984-0822 仙台市若林区かすみ町8-54 Tel.022-282-8851 <http://www.komori.com>

株式会社 田澤洋紙店

本店 ■ 〒020-0816 盛岡市中野二丁目15番8号
TEL019(624)3355(代) FAX019(622)7655
八戸営業所 ■ 〒031-0071 八戸市沼館一丁目20番9号
TEL0178(45)4561(代) FAX0178(43)7501